

平成 30 年 4 月 18 日

18<sup>th</sup> Apr, 2018

大学院学生各位

To All Graduate Students

平成 30 年度 基盤医学特論 開講通知  
特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム  
Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2018  
Omics Analysis Program

題目：KEGG データベースとパスウェイ解析

Title : KEGG Database and Pathway Analysis

講師：五斗 進 先生

情報・システム研究機構・教授

Teaching Staff : Dr. Susumu GOTO

Professor, Research Organization of Information and Systems

日時：2018 年 5 月 10 日（木）17：00～18：30

Time and Date : 10<sup>th</sup> May, 2018 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第 1 講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No. 1

概説：

KEGG データベースは生体分子のネットワークであるパスウェイ情報とゲノム情報を結びつけるためのデータベース群である。現在、19 のデータベースから構成され、それらはシステム情報、ゲノム情報、ケミカル情報、ヘルス情報の 4 つのカテゴリに分類されている。システム情報に含まれるパスウェイデータベースは世界でも最もよく使われているデータベースの一つであり、代謝系、シグナル伝達系から疾患に関するパスウェイや医薬品合成経路までを含むリファレンスデータである。これらのパスウェイはそこで働く遺伝子の情報が対応付けられているため、オミックス解析で得られた発現データ等の解釈に応用されている。本講義では KEGG データベースについて概説した後、パスウェイデータを用いたオミックスデータの解析例を紹介する。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者:神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平（内線 1980）

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.

医学部学務課大学院係

Student Affairs Division, School of Medicine